

FANCT



旭川工業高等専門学校 学校だより“ファンクト”

vol.
115

平成25年4月発行

Contents

校長から
平成25年度指導方針
各学級担任から
新任教員の紹介
各相談室から
平成25年度行事予定(5月～7月)



校長から



校長 高橋 英明

創立51年目の新しい歩み

1. はじめに

本校創立51年目が始まりました。新しい道を歩み始めた途端、志願者が約10%減少し、二次試験を行っても定員を満たすことができずに149名の入学者となりました。保護者の皆様を始め関係各位には、大変ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。ともあれ、旭川高専丸は、高波の待つ外洋へ出航いたしました。教職員一同、これまで以上に心を引き締めて学生の教育、学校の運営に当たりたいと思いますので、関係各位には、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

2. 新しい取組

4月より、本校は、これまでの50分×8時限授業から90分×4時限授業に変更しました。これは、学生及び教職員の自由な時間を確保しつつ自主的な活動を支援するためのものであり、全国の国立高専の教育システムをなるべく揃えようとの考えが根底にあります。現在、全国の高専は、「モデルコアカリキュラム」を導入しつつあります。これは、専攻科を含めた7年間で、最低限学習すべき、また学生が到達すべき「ミニマムスタンダード」を決め、各校の特色ある教育とともに、教育の質の保証及び教育の高度化を目指すためのものです。

6年前より、1・2年生に行っていた「混合学級」をやめ、4月よりクラス編成を「学科別」としました。5年間の一貫教育と学生の専門性への意識付けのためです。ただし、混合学級の特色である、他分野の学習及び他学科の学生との交流は学生実験に残しました。学生実験の一部に4学科の学生が一緒に行い、互いに教え合う仕組みを設けました。また、新入生一人ひとりの生活・学習態度等をつぶさに把握し、高専生活への対応をスムーズにするための制度を設け、1人の教員が2～3名の学生と定期的に懇談することを始めました。国際社会で活躍できる人材の育成のための英語教育、国際的雰囲気醸成は、これまで以上に進めていく予定であります。

3. おわりに

本年度は、第二期中期目標・計画の最終年度であり、次の5年間の第三期中期目標・計画を立てる年でもあります。新しい教育システム、入学制度、入学広報等を構築するとともに、旭川高専の将来のあるべき姿をも検討すべき時期です。関係各位の率直なご意見をいただければ、幸いに存じます。



平成25年度指導方針



教務主事 (校長補佐)

システム制御情報工学科

橋本 直樹

平成25年度教務方針

平成25年4月8日、本校は機械システム工学科35名、電気情報工学科39名、システム制御情報工学科37名、物質化学工学科38名、合計149名の新1年生を迎えました。また、留

学生が3年に3名、編入学生が4年に1名入学しました。さらに、専攻科1年に19名が入学しました。また、本校卒業生の新任教員がシステム制御情報工学科に1名加わり、校長以下64名の教員が学生の教育・指導を担当します。

今年度から1年、2年生で行っていた混合学級をやめ、学科ごとの専門学級にしました。また、50分毎の授業から90分授業に変更しました。これにより、若干時間にゆとりが出ましたので、授業開始時間を8時40分から9時に変更しました。1年、2年、3年生は8時50分からショートホームルームがあります。

本年度の教務方針は、「学生が具体的な目標を持って勉強すること」です。そして目標を達成するためには、

- (1) 授業を休まず、遅れず出席し、授業中は寝ない。
- (2) 計画を立てて予習・復習を行う。
- (3) 課題は期限までに提出する。
- (4) 中間試験・期末試験の2週間前から試験対策を行う。

としています。保護者の皆様のご協力とご理解を切にお願いいたします。



学生主事 (校長補佐)

機械システム工学科

立田 節雄

明朗誠実 自主創造

今年4月から学生主事をしております機械システム工学科の立田です。学生主事は学生の厚生補導を担当しており、本校の4番目の教育目標「自主的に思考し、学習し、行動できる」を達

成することが主な任務です。今年度の学生指導方針は、従来と基本的に同じで、「生活習慣を確立すること」及び「社会や学校のルールを守ること」です。学生には、適度な緊張感を持って生活し、何事にも前向きに挑戦してほしいと思っています。取り敢えずではなく、覚悟を持って行動し、学校生活や課外活動での失敗・成功体験を糧として、人間的に大きく成長することを願っています。

本校は昨年創立50周年を迎え、これを機に校訓「明朗誠実 自主創造」が制定されました。明朗誠実で、自ら考え、今までにないものを創りだすことができる学生が育つよう、教職員全員が最善を尽くします。保護者の皆様におかれましては、学生の成長を温かく見守り、必要に応じて手助けをしていただきますようお願い申し上げます。



寮務主事 (校長補佐)

一般理数科

岡島 吉俊

強い気持ちを持って日々を過ごすこと

寮生の皆さんにとって寮とはどういうところでしょうか。寮生活には、大人の目の行き届かないところがたくさんあります。それを良いことに自分で自分を甘やかしてばかりいたら、どういうことになるで

しょうか。——人間としての成長は望めません。成績は下がり困ったことになっていきます。

そうならないように、自分で自分をコントロールし、軌道修正し、適切に休憩を入れて、学習を含む日々の生活にしっかりと取り組んでいくこと、寮生にはそれが求められています。楽なことばかりではありませんが、強い気持ちを持って寮生活に取り組んで欲しいと思います。

寮生指導の基本方針は、例年通り、「集団生活のルールを守ること」と「基本的な生活習慣を身につけること」です。寮生が安全に、そして、より快適に寮生活を送ることができるよう、また、しっかりと学習に取り組むことができるよう指導していきます。昨年度からのルール変更はありませんが、「あいさつの励行」、「ごみの分別」、「外泊届の提出」など、基本的なことについての指導を強めていきます。また、学習習慣を身に付けてもらうため、点呼後の1時間、食堂で自学自習を行ってもらうことにしました。対象は1・2年生全員と、3年生の希望者です。

飲酒や喫煙を始め、寮生としてふさわしくない行為には厳しい姿勢で臨みます。昨年度の飲酒・喫煙による処分はほとんどありませんでした。今年度もそのようにあってほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には、寮生が寮生活を通して大きく成長できるように、ご理解、ご協力、そして、ご支援をよろしく願います。



専攻科長 (校長補佐)

物質化学工学科

富樫 巖

ライフスタイルを再点検しよう

専攻科長2年生になります。この1年間、多くの専攻科生と接することができました。専門分野が異なると研究成果を100%理解するのが難しいのですが、各学生の研究・勉学への取り組

み姿勢と研究成果のレベルについては7～8割程度把握することができ、また、研究室等のほぼ決まった場所でいつも研究・勉学などに取り組んでいる者、訪ねてもほとんど会えない者、午前中や夕方以降にはほとんど姿がない者等いくつかのパターンに大別できることも新たな発見でした。

一人ひとりに面談した訳ではありませんので多少の想像も入っていますが、アルバイトに励んでいるために高専滞在時間が少ない可能性を察しました。研究活動は自主性が大切です。そのためか、構内でいつでも会える学生の研究成果がより緻密なまとまりになっています。研究結果を深く考察し、更なる取り組みを行っているからでしょう。

首都圏の大学生が、生活費捻出のためにアルバイト優先の日々を送っていることが報道される昨今です。旭川高専の専攻科生でも同様の状況なのかもしれません。しかし、学生の本分を考えると、可能な限り多くの時間研究室に滞在し、自身と自身の研究テーマを成長させる方策を練って欲しい……創立50周年を基に制定された校訓「明朗誠実 自主創造」の意味を熟慮して欲しい新年度のスタートです。

各学級担任から

1
年

高専で大事なことは、五つの数字に集約されます。すでに分かっていることと思います。あとは覚悟を決めて実践あるのみです。短期・中期・長期の目標をたて、有意義な生活をつくりあげていきましょう。



機械システム工学科担任
根本 聡

電気情報工学科担任
長岡 耕一



電気情報工学科1年は、26の中学校から集まった40名のクラスです。この出会いを大切に、5年間仲良く励まし合いながら、学校生活はもちろん学業の面でも協力し合いながら頑張っていって欲しいと願っています。

「願い」

私が最も願っていることはただ一つ、「自ら行動できる人になってほしい」これだけです。この言葉の意味するところは広いです。自ら行動することで自分の人生を自分で選択し、自分で責任を負い、そして、一度きりの人生を大いに楽しんでもらいたいと思います。



システム制御情報工学科担任
奥村 和浩

物質化学工学科担任
松井 秀徳



『元気ですか!?元気があれば何でもできる。元気があれば勉強もできる』新入生の皆さんは、これからの高専生活で、社会に出るために必要なことを学ぶ必要があります。そのために、様々なことに積極的に挑戦し、高専生活(勉強、部活、教員や仲間との交流など)を楽しんでほしいと思います。『迷わず行けよ!行けばわかるさ!』

2
年

いよいよ新年度がスタートしました。昨年は混合学級により主に専門授業での交流でしたが、今年は同じ教室で肩を並べながらお弁当を食べ、勉強を教え合い、談笑し、もらい泣きしたり、時には睨み合ったりと、様々な場面でお互いに助け支え合いながら行動してほしいと思っています。この1年間、仲間との「絆」を大事に、物事に意欲的に取り組み、元気に学生生活を送っていきましょう!



機械システム工学科担任
大澤 智子



電気情報工学科担任
本荘 忠大

今年度から縁あって同じクラスになった仲間と協力し合いながら、充実した学校生活を送りましょう。決して安易な道に逸れないように、目標に向かってこつこつと粘り強く努力を継続してください。応援しています。

昨年1年間の経験を基に、より具体的な目標を持って、自分を磨く1年にしてほしいと思います。今年度から学科別のクラスとなりますが、新しい仲間と共に協力し、切磋琢磨しながら、個人としても集団としても大きく成長できるよう応援しています。



システム制御情報工学科担任
木本 理可



物質化学工学科担任
富永 徳雄

昨年度1年間は混合学級でしたが、4月からは学科別学級となり、皆さんはこれから卒業までの4年間、このメンバーで共に学校生活を送ります。それぞれの長所を発揮し、乗り越えるべきところはお互いに助け合うなどして、一人ひとりにとって「いいクラス」になるようにしましょう。

3
年



機械システム工学科担任
横井 直倫

3年機械システム工学科は45名でのスタートとなりました。フレッシュな顔を目の前に、担任として身の引き締まる思いで一杯です。これから3年間、皆さんが充実した学生生活を送れるよう、出来る限りの支援をしていきたいと考えています。

担任のような凡庸な人間でも「先ず臆より始めよ」で何とか生きています。3Eの多くの学生は集中力や、まっすぐに進む行動力を持っており、将来私を凌ぐよき社会人になるでしょう。皆さん、当面は「4年に進級」が目標ですよ!



電気情報工学科担任
有馬 達也



システム制御情報工学科担任
中村 基訓

3年システム制御情報工学科へようこそ。第3学年から専門科目の講義が本格化します。ここからが皆さんにとっての正念場です。今年は、勉強はもちろんのこと、進学・就職といった自分の将来について深く考え、有意義な学校生活を送りましょう。

留学生2名が加わり学科別の新たなクラスがスタートしました。これからの3年が本当の意味での高専生活です。与えられたことを行うだけの受動的な生活ではなく、自分で考え行動することが重要になってきます。今、自分の成すべきことは何かよく考え行動してください。担任はそのサポートに力を注ぎます。



物質化学工学科担任
梅田 哲

新任教員の紹介



システム制御情報工学科
助教

以後 直樹

教員として、母校である旭川高専に戻ってきました。私が、卒業した当時、まさか教員として戻ってくるとは、私自身も含め、誰も想像しなかったことだと思います。教員として、至らぬ点もあるとは思いますが、卒業生としての経験、大学での経験と20代の若さを活かして、教育ならびに研究を頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

各相談室から

学生相談室



学生相談室長 宮越 昭彦（物質化学工学科）

学生相談室を担当して4年目になりました。スタッフ一同、学生のみなさんが健やかに学校生活を送れるようにサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。

昨年度は476件の相談がありました。そのうち学生からの相談が約300件、他は保護者や教職員からでした。学生相談室では、学校生活全般については教員相談員が、専門的な観点からはカウンセラーが、心と身体のケアについては看護師がそれぞれサポートできる体制をとっています。プライバシーを守ることを優先していますので、気軽にご相談ください。

昨年度から就職支援として実施した模擬面接も好評でした。今年度も月・水・金の各曜日で行います。昨年は22件受けましたが、訪れた学生の多くは1次試験または2次試験で合格しました。希望者はエントリーシートを持参の上、学生相談室まで訪ねてください。（時間が重なる場合は、先着順になります。）

曜日	月	火	水	木	金
担当者	宮越	石黒	松岡	藤井	鈴木
	教員相談員	カウンセラー	教員相談員	カウンセラー	教員相談員
時間	15:00～17:00	12:30～16:30	15:00～17:00	13:30～17:30	15:00～17:00

学生相談室員		電 話	E-MAIL
学生相談室（医務室内）		0166-55-8146／8145	
物質化学工学科	宮越 昭彦	0166-55-8045（教員室）	miyakosi@asahikawa-nct.ac.jp
一般人文科	鈴木 智己	0166-55-8073（教員室）	suzuki@asahikawa-nct.ac.jp
機械システム工学科	松岡 俊佑	0166-55-8007（教員室）	matsuoka@asahikawa-nct.ac.jp
カウンセラー〔臨床心理士〕	藤井 厚子	0166-55-8146 0166-22-8189（六条神経科）	fujii@asahikawa-nct.ac.jp
カウンセラー〔臨床心理士〕	石黒 三知子	0166-55-8146	ishiguro@asahikawa-nct.ac.jp
看護師	及川 久美子	0166-55-8145（医務室）	oikawa@asahikawa-nct.ac.jp

ハラスメント相談室

ハラスメント相談室長 佐竹 利文（システム制御情報工学科）

相手を思いやる気持ちは誰もが持っていますが、大人になりきれていない心、甘えや自分勝手な気持ちから不快な言葉や行動をとってしまうことがあります。この言動が相手の許容範囲を超えたとき、それは、「いじめ、嫌がらせ（ハラスメント）」になります。そのような言動を受けると大抵我慢します。性格的なもの、教職員と学生、多勢に無勢、先輩と後輩など、何らかの力関係があり拒絶できないかもしれません。単発的なことであれば我慢もできるのですが、我慢にも限界があり、繰り返しハラスメントを受け続けると本人も知らないうちに心のバランスが崩れていきます。勉強が手に着かない、授業を受けることができない、学校に行きたくても行けない。限界を超える前に、できるだけ早く相談してください。相談室は、当事者や関係する者のプライバシーや名誉その他の人権を尊重し、知り得た秘密を厳守いたします。問題の解決に当たっては、問題に応じて全学的な体制を含めて対処いたします。

ハラスメント相談室員		電 話	E-MAIL
ハラスメント相談室			t_harassment@asahikawa-nct.ac.jp
システム制御情報工学科	佐竹 利文	0166-55-8030（教員室）	satake@asahikawa-nct.ac.jp
物質化学工学科	梅田 哲	0166-55-8049（教員室）	umeda@asahikawa-nct.ac.jp
一般人文科	木本 理可	0166-55-8054（教員室）	kimoto@asahikawa-nct.ac.jp
技術創造部	佐藤 陽亮	0166-55-8128（技術創造部）	y_satoh@asahikawa-nct.ac.jp
学生課	板倉 あかね	0166-55-8124（学生課）	itakura@asahikawa-nct.ac.jp

平成25年度行事予定 (5月～7月)

5月 1日(水)	授業参観日 (本科)
5月 2日(木)	休業日 (開校記念日振替) (本科・専攻科)
5月13日(月) ～ 16日(木)	平成26年度専攻科推薦選抜願書受付
5月15日(水)	英語能力判定テスト(本科1-3年)、TOEIC IPテスト(本科4・5年)
5月15日(水)	薬物防止講演会 (本科)
5月16日(木) ～ 17日(金)	校内体育大会
5月27日(月)	平成26年度専攻科推薦選抜試験日
6月3日(月) ～ 6日(木)	平成26年度専攻科前期学力選抜願書受付
6月10日(月) ～ 14日(金)	前期中間試験 (本科)
6月15日(土)	平成26年度専攻科前期学力選抜試験日
6月26日(水)	進路に関する講演会 (本科4年、専攻科1年)
7月5日(金) ～ 6日(土)	北海道地区高専体育大会 (陸上)
7月12日(金)	休業日 (本科)
7月12日(金) ～ 15日(月)	北海道地区高専体育大会
7月17日(水) ～ 24日(水)	水原ハイテク高等学校交流事業 (受入)
7月18日(木) ～ 19日(金)	宿泊研修 (本科2年)
7月20日(土)	平成26年度本科編入学選抜試験日
7月26日(金) ～ 8月11日(日)	ニュージーランド・イースタン工科大学語学研修
7月26日(金) ～ 8月30日(金)	夏期休業 (本科)
7月26日(金) ～ 9月13日(金)	夏期休業 (専攻科)
7月27日(土) ～ 28日(日)	体験入学ー進学説明会同時開催ー (中学生対象)



編集後記

平成25年度第1回目の「学校だより」115号をお届けします。4月8日(月)に入学式が行われ、本科生149名、3年次留学生3名、4年次編入生1名、専攻科生19名を新たに迎え、新年度が始まりました。既にお気づきと思いますが、「学校だより」のデザインが変わりました。今年度から、内容と体裁の見直しを図ることになり、今号はその第1弾です。今後とも、紙面を工夫し内容を充実させ、旭川高専の現状をタイムリーにお伝えしていきたいと思えます。(H)

FANCT vol.115

「FANCT」…旭川高専を表す「ANCT」に「F」をつけて「Fun」(楽しい、愉快的)の音を付けました。旭川高専の楽しい情報を伝えること、また、読むのが楽しい学校だよりになるよう名付けました。



独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校

〒071-8142 北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8103(総務課総務係)
FAX 0166-55-8082
<http://www.asahikawa-nct.ac.jp>